やましん歌壇掲載歌＜第３４回＞

		平成２６年３月～平成３１年４月	令和１年５月～
短歌	掲載短歌	H31 年 1 月：参道の日の斑を踏みて黄落に 誘われゆく黄昏の道:　阿部京子選	R5 年 5 月：震災の十三回忌を前にして 専断されたる原発回帰:佐藤幹夫選
		H31 年 1 月：求人誌派遣やパートが幅利かせ 先の読めない社会となりぬ（＊）：井上管子選	R5 年 7 月：朝の陽の射し込む田の面の水かがみ 早苗は帯に浮かび立ちくる（＊＊：吉田氏の写真）： 布宮雅昭選
共同制作の写真短歌（＊＊）＆写真短歌（＊）	＊＊：他人の写真に自身の短歌 ＊：写真も短歌も自身の作品	 地方の求人誌の広告欄が正社員ではなく臨時、派遣、パート、アルバイトの求人で埋めつくされる昨今です。文字情報を加工して画像を設え、写真短歌にしたてたものです。	 知人（吉田氏）が Facebook に投稿された写真＆ツイートに当方が詠草を添え、了承をいただいて共同制作の写真短歌作品に仕立てました。
作品	短歌	下記の写真短歌の短歌を含めて８６首	下記の写真短歌の短歌を含めて１１８首（令和８年４月まで）
	写真短歌	３８作品（自身の作品：３７＋共同制作：１）	８３作品（自身の作品：５３＋共同制作：３０）

Copyright　SKｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ　SADASHI　kuronuma　(2001～　　)